

各位

お茶の水女子大学附属小学校長
NPO 法人お茶の水児童教育研究会 代表 西川 朋美

第89回 教育実際指導研究会のご案内（第1次）

本校はこれまで、異質性を認め合う共生社会を担う市民の育成を目指した実践を行ってきました。研究開発学校として取り組んだ、子どもの自発性・経験の連続性を大切にしたい教育課程の特色として、自由な環境でひと・もの・ことに働きかけ共同体を変化させていく”活動する”ことと、概念の意味を対話的に探究する”てつがくする”ことが挙げられます。

一方で私たちの生活に目を向けると、物資や資源の供給量による価格変動、AIに頼って判断する生活など、人・技術・言語・環境等の相互作用の中で動いている現代の意思決定は、すでに個人の内面の問題として考えることはできません。教育もまた、関係の中で判断し応答する力を意識する必要があるでしょう。そのためには、教育や学校を目的達成に向けてまっすぐに進む場ではなく「関係の生成とその連続」と考えることが必要です。そこで昨年度から「関係性の中で生成される主体」を実践研究のキーワードとしました。

さらに今年度は、これまで自明視されてきた協働的学習観を再考し、新たな学びの姿を探究していくという意図を込めて、「ともにつくる学びを問い直す」という研究テーマを考えています。「学びを創る主体とは何か」「モノや空間はどのように学びに関与するのか」を改めて問い直そうとする実践研究の成果を先生方にご覧いただき、様々なお立場からご意見・ご助言をいただけたら幸いです。ご多用とは存じますが、ご参加いただきますようお願い申し上げます。

記

○研究テーマ

ともにつくる学びを問い直す（仮）

—関係性の中で生成される主体—

○主催

お茶の水女子大学附属小学校 / NPO法人お茶の水児童教育研究会

○後援

お茶の水女子大学学校教育研究部

○期 日

2027年 2月19日（金）・20日（土）

○会 場

お茶の水女子大学附属小学校

〒112-8610 東京都文京区大塚2-1-1

TEL 03-5978-5875 FAX 03-5978-5872

HP アドレス <http://www.fz.ocha.ac.jp/fs/>

<地下鉄> 東京メトロ丸の内線 茗荷谷駅下車 徒歩 7分

東京メトロ有楽町線 護国寺駅下車 徒歩15分

<バ ス> JR 山手線大塚駅下車 都バス02系統 大塚2丁目下車 徒歩1分

★19日（金）

8:30～	9:00～	10:00～	11:00～ 11:45	13:00～ 14:40	15:00～ 16:15
受付	学習指導Ⅰ	学習指導Ⅱ	Ⅰ・Ⅱの 話し合い	課題別部会協議会	全体発表 シンポジウム

★20日（土）

8:30～	9:00～	10:00～	11:00～ 11:45	13:00～ 14:40	15:00～ 16:10
受付	学習指導Ⅲ	学習指導Ⅳ	Ⅲ・Ⅳ の話し合い	教科部会協議会	講演

* 2日目は、1日目に発表した「全体発表」を昼食時に放映いたします。

* 学習指導一覧などの詳細は、今後、2次案内及び本校ホームページにてお知らせします。

○公開する予定の学習指導

国語/社会/算数/理科/音楽/図画工作/家庭/体育/外国語/みがく/てつがく/創造活動/食育

○協議会 1日目 19日(金)

10:00-11:45

部会名	テーマ	共同研究者 (敬称略)	コメンテーター (敬称略)
食 育	食を通じて世界と関わる	本 学 赤 松 理 恵	埼玉大学 七木田 文 彦

13:00-14:40 課題別部会協議会

部会名	共同研究者 (敬称略)	コメンテーター (敬称略)
「接続期のその先へ」部会	本 学 刑 部 育 子	大阪信愛学院大学 小 玉 亮 子
教科担任制の学び部会	本 学 渡 辺 真 之	東京大学 藤 江 康 彦
私たちの文化をつくる てつがく部会	本 学 佐 藤 有 理	開智国際大学 土 屋 陽 介
「子どもとともにいる」教師部会	本 学 齊 藤 彩	埼玉学園大学 岡 南 愛 梨
関係性を広げ、深める創造活動部会	本 学 富士原 紀 絵	元早稲田大学 小 林 宏 己

○教科部会協議会 2日目 20日(土)

10:00-11:45

部会名	テーマ	共同研究者 (敬称略)	コメンテーター (敬称略)
家 庭	生活の探究 ～持続可能な社会との関連～	本 学 西 村 純 子	横浜国立大学 薩 本 弥 生

13:00-14:40

部会名	テーマ	共同研究者 (敬称略)	コメンテーター (敬称略)
国 語	間(あわい)で立ち上がることばの学び —〈感度〉を生かしてことばを広げる—	本 学 上 原 泉	文教大学 藤 森 裕 治
社 会	<私>から社会を考える(3年次)	本 学 植 原 督 詞	宇都宮大学 大 脇 和 志
算 数	ともに意味を織りなす算数(仮)	本 学 吉 田 裕 亮	東京学芸大学 中 村 光 一
理 科	科学的な高まりをつくる共同体 (3年次)	本 学 田 中 千 尋	放送大学 加 藤 圭 司
音 楽	やる音楽	本 学 神 保 夏 子	千葉大学 揚 原 祥 子
図画工作	ともになっていく	本 学 埋 忠 美 沙	元同志社大学 上 田 信 行
体 育	お茶小の体育(仮)	本 学 水 村 真由美	宇都宮大学 石 塚 諭
外国語	“世界”とつながることばの学び	本 学 西 川 朋 美	聖徳大学 金 瑁 淑

○シンポジウム 19日(金) 土屋 陽介 先生(開智国際大学) 奈須 正裕 先生(上智大学)

藤江 康彦 先生(東京大学) (※五十音順)

○講 演 20日(土) 山極 壽一 先生(総合地球環境学研究所)

○参加費 5,000円 学生 2,000円

○申込方法 11月下旬より、Peatixにて事前申し込みの受付を行う予定です。

詳しくは、11月以降、本校ホームページにてご確認ください。

●ご案内 本校では研修・視察の受け入れ、講師派遣のご依頼を承っております。
ご希望の方は、右のQRコードよりご連絡ください。

